

【インターネット受付番号】
✓特許庁側で管理するインターネット願書請求の受付番号です。受験番号とは関係ありません。

【年齢】
✓令和7年4月1日時点の年齢が記載されています。

【修正方法】
✓願書提出時に二重線で消し、赤字で修正してください。訂正印は必要ありません。また、内容を追記する場合にも必ず赤字で追記してください。

【各種コード】
✓「令和7年度弁理士試験受験案内」15ページをご参照ください。

令和7年度弁理士試験受験願書

IT受付番号 00000

工業所有権審議会会長 殿

受験番号 記入しないでください

①氏名 姓 特許 名 太郎 ②性別 男

③生年月日 昭和 52年 5月 5日 ④年齢 47 歳

〒 460-0000 愛知県 名古屋市 中区〇-〇-〇 意匠アパート120号室

⑤送付先 自宅 TEL: 99-9999-9999 携帯 TEL: 0X0-9999-9999 E-mail: PA0113@jpo.go.jp

⑥受験地 ※免除者も必ずいずれかを選択してください。 名古屋(論文: ~~素素~~) 大阪

⑦論文式試験 科目コード ※免除者も必ず記載してください 問題コード ※免除者も必ず記載してください 選択科目 03 理工Ⅲ(化学) 32 有機化学

⑧免除項目 希望 認定番号、資格通知番号、整理番号等

	希望	認定番号	資格通知番号	整理番号等
(7) 短答式試験一部科目免除資格(条件付)認定	(有)	-	-	-
(4) 短答式筆記試験合格	(有)	1910001		
(7) 論文式試験必須科目合格	(有)			
(7) 論文式試験選択科目合格	(有)			
(4) 選択科目免除資格(仮)認定	(有)	-	-	-
(4) 他の公的資格	(有)	資格コード		
(4) 工業所有権法免除者	(有)			

⑨職種 職種コード 01 勤務先名称 〇〇〇株式会社 平成 14年 04月 ~ 現在

⑩学歴 学歴コード 01 出身系統 1:理工系 校名・学部・専攻名等 〇〇大学大学院工学研究科〇〇工学専攻 平成 12年 04月 ~ 平成 14年 03月

⑪試験受験回数(過去) 3回 ⑫短答式試験合格回数(過去) 1回

写真票

令和7年度弁理士試験

受験番号 記入しないでください

①氏名 特許 太郎

⑥受験地 大阪 名古屋(論文: ~~素素~~)

⑬写真

1. 写真の裏面に氏名・受験地を記入して全面に糊を付け、しっかりと貼り付けてください。
2. 出願前6ヶ月以内に撮影した写真を用いてください。
3. 写真は、脱帽、上半身、正面向きで肩幅の約3/4のものを着用してください。
また、受験時に眼鏡等を使用する方は、それらを用いた写真を用いてください。
(4.5cm×3.5cm) パスポート(旅券)サイズ

特許庁 使用欄

短 必 選

(きりはなさないでください。)

＜記載要項＞

- 受験番号を除き、該当する箇所はすべて記載してください。
- 記載内容を修正する場合は、二重線で消し、必ず赤字で修正してください。訂正印は必要ありません。なお、修正液は使用しないでください。
- 選択する箇所は○印で囲んでください。
- ⑦科目コード、問題コード、⑧(4)他の公的資格、⑨職種コード、⑩学歴コードの各コードは、受験案内に記載された一覧から該当するものを選択してください。勤務先名称についても、必ず記載してください。
- ⑦論文式試験選択科目欄については、選択科目免除者の場合、「科目コード」及び「選択科目の名称」のみ記載してください。

令和7年度 弁理士試験 特許印紙台帳

①氏名 特許 太郎

1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

1. 特許印紙12,000円分 特許印紙台帳の数字の四角枠に収まるように、1枚ずつ貼り付けてください。
2. 収入印紙等は受け付けておりませんので、ご注意ください。
3. 特許印紙は特許庁内及び全国各地の集配郵便局「日本郵便株式会社」で販売しております。
4. 消印したものは無効です。

【試験受験回数・短答式試験合格回数】
✓試験受験回数は、令和7年度の試験を含みません。
✓試験受験回数・短答式試験合格回数については、統計に使用します。弁理士試験の可否には関係ありませんので、できる限り正確に記入してください。

【特許印紙台帳】
✓特許印紙以外を貼り付けした場合や特許印紙の額が不足している場合は、手数料未納として受験願書を返却しますので、ご注意ください。